

## 1・2 学期通知表数値から見る内申点

2 学期最大のヤマ場「期末テスト」が始まりました。特に受験生にとってはこのテスト結果が通知表数値に大きく関わります。1 学期と2 学期の通知表を元に各教科の内申点数（5 段階評価）が決まります。

1 学期「4」→ 2 学期「4」の生徒は90%内申点が 「4」です。

1 学期「3」→ 2 学期「4」の生徒は70% 「4」

1 学期「4」→ 2 学期「3」の生徒は50% 「4」

5 教科の内申点は最終的に1 月冬休み明けの課題テストで決まります。

したがって、1 学期の通知表数値を思い出して、「3」の教科を優先的に勉強してください。特に実技教科においては数値を「1 アップ」するだけで内申点は

「+7.5 ポイント」あります。本番入試では2 倍の「+15 点」に相当します。

なお、2 学期通知表数値が決定するのは12 月5 日～10 日です。〔野垣勝彦〕

### 11、12 月のおもなスケジュール

11/25	日	自習室開室（12:00～18:00） 第1 回三田祥雲館模試
12/1	土	【通常授業なし】 中3入試突破ゼミ【月3 回】
2	日	中3公開テスト【会場受験】 教育相談会【授業なし】
3～5		教育相談会【授業なし】
8	土	高1 進学保護者会 冬期クラス発表 中3入試突破ゼミ【月3 回】
9	日	自習室開室（12:00～18:00）
15	土	中3入試突破ゼミ【月3 回】
16	日	自習室開室（12:00～18:00）
17	月	2 学期授業終了
18～		冬期講習スタート
30	日	年末年始絶対合格感動合宿① やる気UPコンサート
31	月	【休 み】

## 家ではほとんど勉強しない

このタイトルは教育相談会等でよく聞く内容です。今回はこの状況を考えてみましょう。

そもそも「家」とはどういう場所なのか。「家」とは精神的に帰りがく場所、攻撃性を持たずに安らげる場所だと私は考えます。そのような場所で、ある意味で他者との競争道具である勉強をすることは、とてつもないパワーが必要なはずで、すなわち、「家」とは勉強するには不適切な場所なのです。

こう考えると、家で勉強をしないというのは何もおかしいことではなく、自然なことなのです。だからといって一切勉強しないのでは困ります。だから塾の自習室があるのです。

自習室で勉強、家では休息。それを徹底した方が効率よく勉強できるはず。〔金子祐太〕



特進館学院ツイッターの URL です。まだの方は、ぜひフォローをよろしくお願いいたします！

### 10月の「自習王」決定！

★中学生の部  
中3 松山 駿貞 189 時間  
★高校生の部  
高3 吉田 美音 117 時間

## 他者の目線に立つ

車を運転していると電灯をつけずに走っている自転車を見ます。辺りが暗くなっているにも関わらず自転車の電灯をつけない人の多くは、「自分が見えているから構わない」と考えていることが多いようです。電灯を点けるのは、他の自転車や車の運転手、歩行者に認識してもらうため。何事も他者の目線に立って考えることが大切です。〔厚地香里〕

12 月分  
学費の振替

11 月  
27 日

冬期講習会実施のお知らせを同封しております。講習費につきましてはお手数ですが、記載の当学院指定口座までお振込みをいただけますようお願いいたします。

## 見た目に支配されるな！

人間は得てして、物ごとの見た目に惑わされやすいもの。安物の食器でも、たいそうな桐箱に入っていると高価に感じますし、弱い人が、いかつい恰好をしていると強く見えてしまう…。

20 代の頃、当時勤めていた進学塾の生徒にある実験を行ったことがあります。40 人の生徒を、学力レベルがまったく同じになるよう20 名ずつに分けて別々の部屋に入れて、テストを実施しました。片方の部屋(X)の生徒には、「このテストは滅茶苦茶難しい。東大生でもできないかも…」もう一方の部屋(Y)には、「これは、超簡単な基本問題です。小学生でも解けるゾ！」といった話をして、双方にまったく違う先入観を擦り込んでから解かせました。もちろん、どちらも同じ問題です。

結果は何と、Xの平均点が約50点、Yの平均点が約70点。同じ学力で同じ問題なのに、2つの部屋で20点以上の大きな平均点差が開いてしまいました。まさしく、見た目に惑わされてしまった上の、失敗と成功です。

テストの最中は、誰しも少なからず緊張します。だから、テストが終わった後で、「この問題、解けたのに…」などと後悔する経験はよくあること。見た目に支配をされない自分を鍛えることこそが、勝利への近道なのかもしれません。〔北村昌弘〕

難問

代表北村の独り言…

寒い時に「寒い寒い」と言うと、余計に寒くなる。暑い時に「暑い暑い」と言ってしまうと不快感をまく人も同じ。ネガティブ言霊。暑がりの人は、だいたい寒がり。よくカゼをひく人。病気をする人って、言葉で自分をマイナスに追い込んでいるだけなんだと…。

編集  
後記

本格的に寒くなってきました。朝晩の冷え込みに、すでに暖房をつかったご家庭もあるのではないのでしょうか？『子どもは風の子』といったのは、今や昔…なのでしょうが？我が子は、暑がりの寒がり、この時期は「早くこたつ出してー！」を繰り返しています。私自身ももちろん寒いのは苦手なので、足元が暖まるこたつを出したいところですが、一度出してしまうと家族全員こたつから動かなくなってしまうのが難点で…。こたつに揃うことで家族の会話が増えるという利点は、毎日うるさい我が家ではあまりプラスにならず、ただいま思案中です。